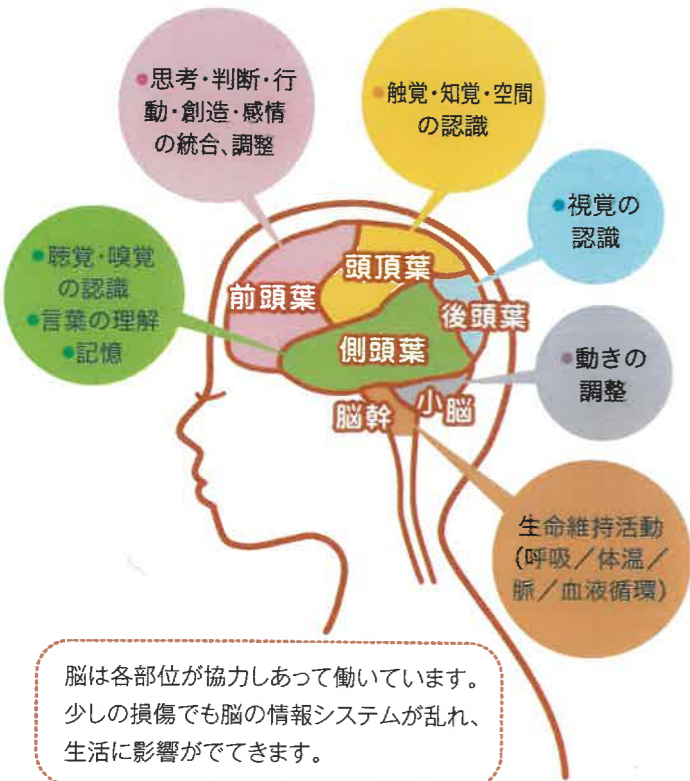


## 見えない障害です

見た目には何ら異常がないような、分かりづらい障害です。自分でも障害をもっていることに気がつかないこともあります。

周囲の人からこの障害を理解してもらえない、一緒に生活してみないとその人の障害の姿が分からないなど家族の抱えるストレスはより大きくなります。



脳は各部位が協力しあって働いています。少しの損傷でも脳の情報システムが乱れ、生活に影響がでできます。

## だれの身に起こっても不思議ではありません

救命救急医療の進歩により、多くの命が救われるようになりました。その結果、高次脳機能障害という後遺症を抱えて生きる人たちが増えています。

突然障害をもってしまった人たちを受け入れ、みんなで支え助け合える支援ネットワークの確立が、地域社会に強く求められています。

## ご相談ください

連絡先

脳損傷友の会 **コロポックル**

〔代表 小牛田満／副代表 藪中弘美 内田由貴子〕

業務時間 月曜日～金曜日 10:00～16:00

TEL.011-858-5600 FAX.011-858-5696

〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条17丁目5-39 2F

E-mail koropokkuru@mail.goo.ne.jp

HP <http://koropokkurusapporo.com>

アクセス



■地下鉄東豊線「福住駅」から徒歩15分、車で5分

■バスをご利用の際は、「日糧パン前」もしくは「月寒東1-18」で下車

**コロポックル道東** 〔代表 高橋美枝子〕

〒080-0010

帯広市大通南12丁目 サンバリエビル 3F

TEL&FAX.0155-24-6974

**コロポックル道北** 〔代表 宿村真奈美〕

〒070-0027

旭川市東7条3丁目2-11 アーバンライフビル 1F

TEL.0166-85-6460 FAX.0166-85-6459

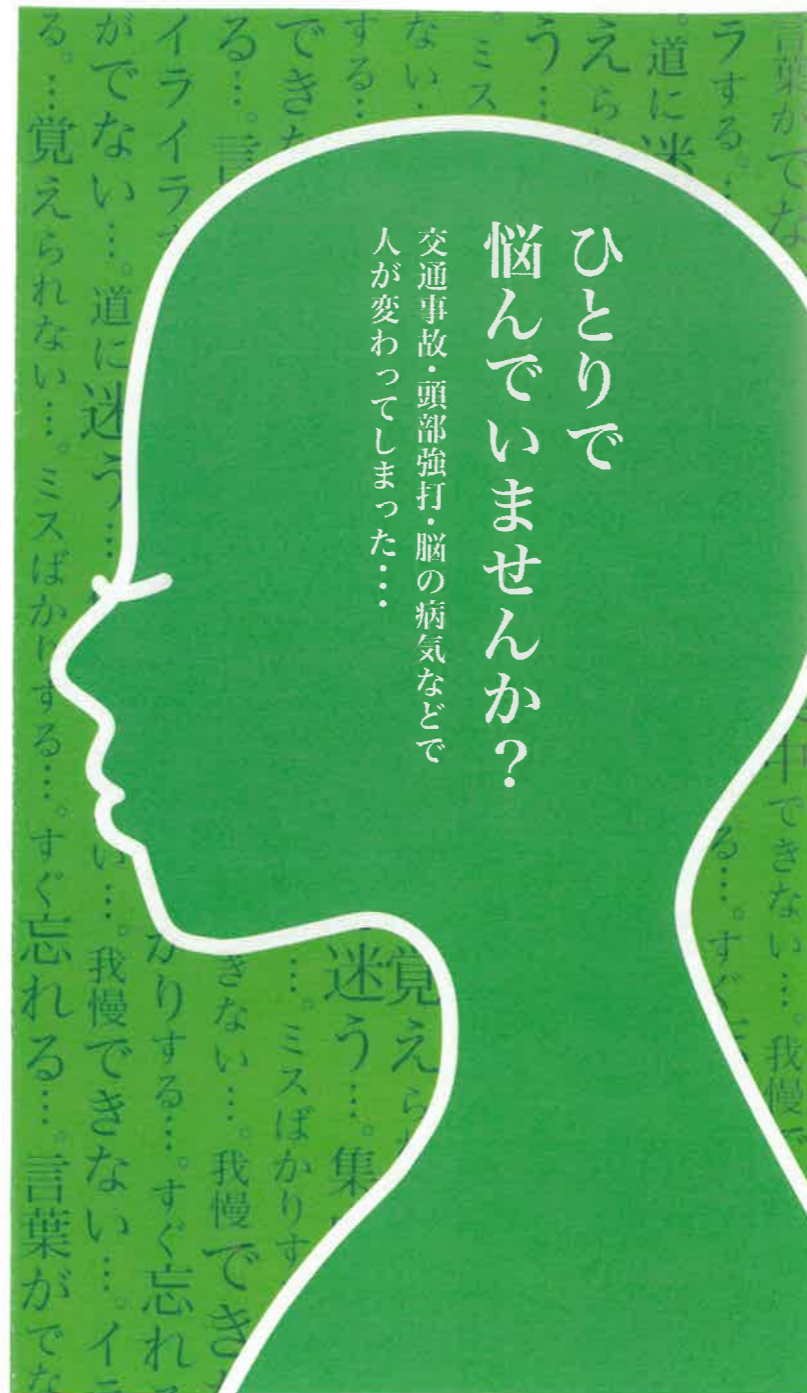
**コロポックル道南** 〔代表 村上峯子〕

〒040-0057

函館市入船町6-17

TEL&FAX.0138-22-6188

2019.10.1



ひとり  
で  
悩んで  
いませんか？

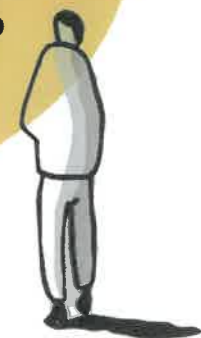
交通事故・頭部強打・脳の病気などで  
人が変わってしまった……

脳損傷友の会  
**コロポックル**



## ご存じですか？ 高次脳機能障害のこと

脳が損傷されると、脳のネットワークシステムが支障を起こし、ものを考えたり、判断したり、行動したりという高次な脳の機能が障害されます。そのために起こる後遺症を「高次脳機能障害」といいます。



## こんな原因で起こります

- 交通事故、転落事故、スポーツ事故などの頭部外傷
- 脳出血、脳梗塞、くも膜下出血などの脳血管疾患
- 低酸素脳症、ウイルス性脳炎、脳腫瘍など

## さまざまな「症状」がでてきます

脳の損傷部位や損傷程度により、現れる症状は人それぞれ違います。

大人の場合

- 記憶が続かない
- 疲れやすく、無気力になった
- 自分の行動、変化に気が付けない
- 以前出来たことが出来なくなった
- 話がかみ合わない
- イライラしやすい
- お金遣いが荒くなった
- 仕事が長続きしない



子供の場合

- 学校の成績が落ちた
- 気が散りやすい
- 約束が守れない
- 友達がいなくなった

SINCE 1999

# 脳損傷友の会 コロポックル

(札幌・帯広・旭川・函館)



当会は1999年2月に札幌で設立された高次脳機能障害者のための家族会です。帯広、旭川、函館にも家族会があり、全道で高次脳機能障害者とその家族を支援しています。



## 沿革

- 1999年2月 家族会設立
- 1999年3月 全国初の高次脳機能障害者の作業所開設
- 2001年～2005年 厚労省高次脳機能障害支援モデル事業にてモデル事業所に協力
- 2004年6月 NPO法人コロポックルさっぽろ設立
- 2007年～ NPO法人コロポックルさっぽろが北海道より高次脳機能障害支援事業を受託

## 組織

### 「コロポックル」グループ組織図

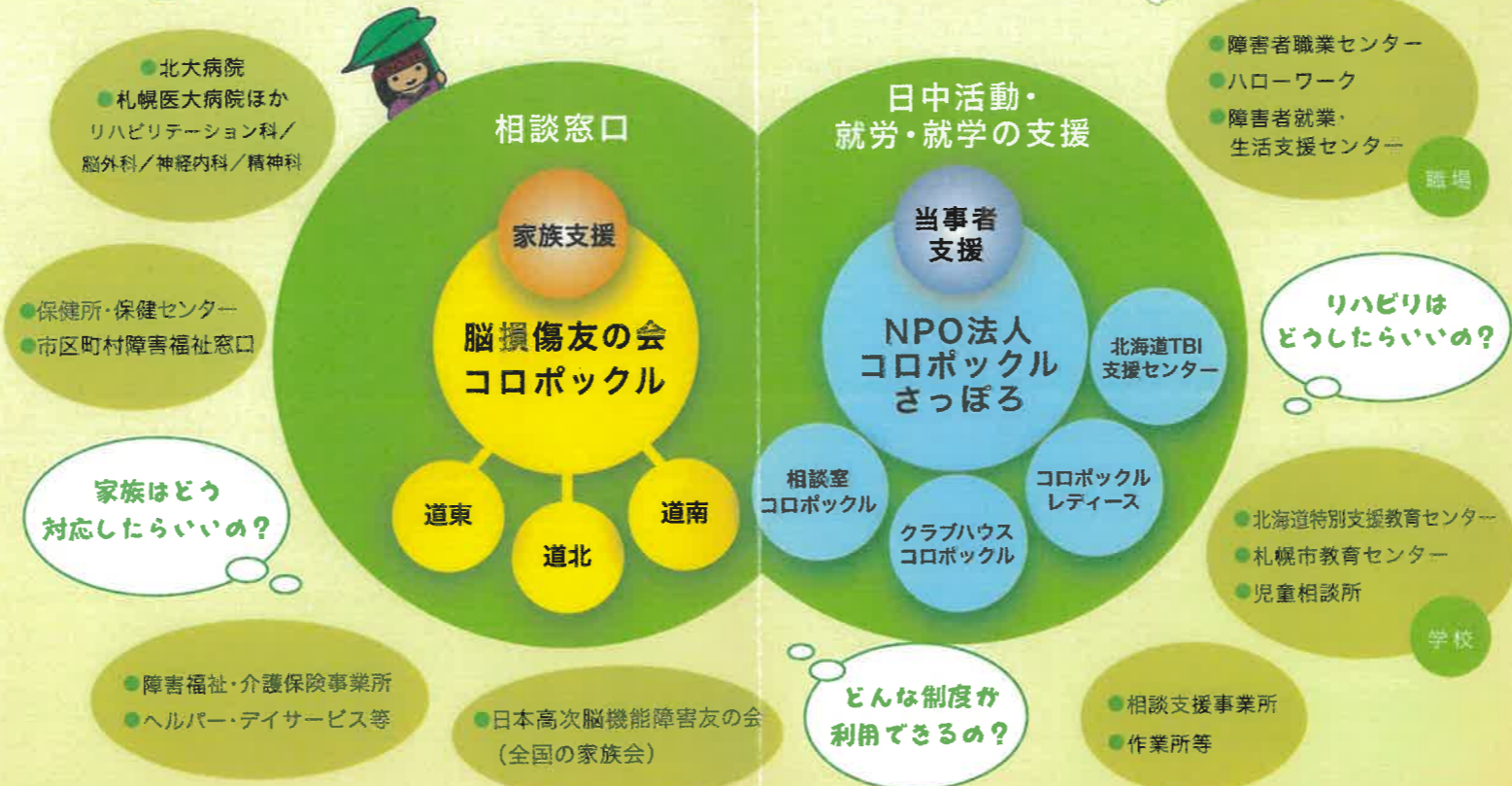


■NPO法人コロポックルさっぽろは、当事者の日中活動を支援する2つの作業所(クラブハウスコロポックル/コロポックルレディース)を運営しています。

## 北海道の 高次脳機能障害支援のためのネットワーク

高次脳機能障害の支援には、多くの機関が関わっています。

医療機関、行政・福祉機関、就労支援機関、教育機関、家族会など多方面にわたっています。コロポックルはこのように多くの方々とネットワークで、広く支援活動を続けています。



どこに相談したらいいの?

- 北大病院
- 札幌医大病院ほか  
リハビリテーション科/  
脳外科/神経内科/精神科

- 保健所・保健センター
- 市区町村障害福祉窓口

家族はどう対応したらいいの?

- 障害福祉・介護保険事業所
- ヘルパー・デイサービス等

- 日本高次脳機能障害友の会  
(全国の家族会)

どんな制度が利用できるの?

- 相談支援事業所
- 作業所等

- 障害者職業センター
- ハローワーク
- 障害者就業・生活支援センター

リハビリはどうしたらいいの?

- 北海道特別支援教育センター
- 札幌市教育センター
- 児童相談所

## 知恵と力を出し合って、共に歩んでいきましょう

### コロポックルの相談事業

体験を分かち合える当事者の家族による相談を行っています。電話、メール、来所・訪問相談に応じています。



### コロポックルの家族・学習・交流

毎月の例会を通して障害への理解、制度の活用法、当事者の対応の仕方などを学びます。妻の会、学齢期の親の会のほか、毎年恒例一品持ち寄りパーティもあり会員相互の交流会がたくさんあります。



## ひとりで悩まないで!

- ( 家族が孤立しないことが大切です。 )
- ( あなた一人ではありません。みんなでいっしょに考えていきましょう。 )
- ( 医療、福祉機関の紹介、障害者手帳、障害年金、自賠責の手続きなど、体験をふまえてご家族の相談にのっています。 )

## 入会のご案内

入会ご希望の方は、郵便振替用紙にてご入金いただくか、札幌事務局までご連絡ください。

- 年会費 一口 2,000円(一口以上)
- 郵便振替口座 02780-9-0035242
- 加入者名 脳損傷友の会「コロポックル」
- ※通信欄にどちらの会員に該当するのか明記してください。  
ア.当事者・家族会員 イ.賛助会員

■遠方の方は、お近くのコロポックル(道北/道東/道南)に直接ご連絡のうえ、ご入会ください。

## 皆様のご支援をお願いします

### 賛助会員募集

当会の趣旨に賛同し協力して下さる「賛助会員」も募集しています。ぜひ入会して私たちの活動をご支援ください。

### ボランティア募集

各種のボランティア(バザー、書類整理など)を常時募集。週1回程度です。詳しくは事務局までご連絡ください。